



* 啓明ふれあい広場便り *

ターゲット・バードゴルフ情報誌

発行：【啓明ふれあい広場/みどり TBG 事業部】広報委員会 日時：平成29年5月31日(土) 発刊 NO. 29

<特集> 第20回袖ヶ浦市 TBG 記念交流大会が開催されました。

度の全国クラス選手選考も兼ねています。先般行われた佐倉大会に続く第2次選考選抜の袖ヶ浦市大会が開催されました。当日の天候は曇りマークの気温26度、風4m/secと予報されていました。

大会名称：第20回袖ヶ浦市ターゲット・バードゴルフ記念交流大会。

会 場：袖ヶ浦市、市営陸上競技場内に TBG 仮設コース 18ホール Par72 を設営。

参加 者：95名のエントリーは昨年142名には届かず3割ほどの減で欠席2名で93名でした。



素晴らしいコース設定会場での開会式は93名の参加選手達と会長、来賓挨拶が行われた。

開会式は穏やかな5月晴れと、やや頬に受ける風があつて2、3m/sec程度の中、石渡真会長挨拶、出口清袖ヶ浦市長の来賓挨拶の後、山根澤嗣功役員からのユニークなコースレイアウトや競技説明とローカル・ルールの説明があり、概要は主に下記の通りでした。

競技区分は：男女別2区分の4部門個人戦～区分の年齢は、先日の佐倉大会時は男子76歳。女子73歳でしたが袖ヶ浦市大会では、男子75歳、女子74歳となっています。

ティー位置は：袖ヶ浦市 TBG 協会のローカル・ルール設定によると3ヶ所で男子はバック（青マーク）但し、80歳以上はフロントから。女子はフロント（赤マーク）但し、78歳以上はフロントから1~2mほど前進位置の（白マーク）位置からとなっていました。バックとフロントとの離れはショートで3m、ミドルで4m、ロングホールでは5mとそれぞれの距離を取っている。

コースレイアウトは：OUTのほとんどの8ホールは競技場周囲に土盛りされた丘陵傾斜面を利用したレイアウトとなっています。INは競技場フィールド面に長手方向に平行に設けられています。季節風は南からの強風でロングのアゲインストホールは風向きを見て短めに考えられていた。

コース幅は2.5mです。バック（青マーク）ティー位置から25m付近に切り込み若しくは、ハザードが設けられてその形は、斜めの川。打設方向にコース幅がずれていたり、コース幅3mのある主にロングのところは中央部に0.5mの小幅で打球方向の長手に穴場OBゾーンの切り込みがはめ込まれている。しかしOBの戻りの特設ティー位置は#5ホール2打目のショートカット以外設けず、全てコンパス方式で進行できるように工夫が施してありました。

会場のコース設営は、大会前日の昼から仮設の18ホールが準備されて本大会では袖ヶ浦市の協会の皆さんによって素晴らしいものが出来上がって楽しくTBGができました事を感謝します。

気象の急変で、ボールは10m/secからの強風に宙を舞った

競技開始の10AMを回った頃、気象状況が急変して雲行きが怪しくなってきました。やっぱり袖ヶ浦名物の強風が舞い降りてきました。

強風の中、スタートを10分程度遅らせてアゲインストホールの距離短縮変更が図られました。なんとこの時、10m/secにもなる程の中で開始となりました。 ~成績は次頁へ。

強風の中、山本千里(G シニア)、坂内陸奥(G シニア)強し、佐倉市大会に続き優勝する。
競技四区分に於ける部門別 3 位までの入賞者の顔ぶれは下記の通りです。



写真上左：右端から G シニア優勝した山本千里(柏市)さん、右へ準優勝の高山弘之(美浜)、第 3 位の櫻井貞二郎(佐倉)さん。写真上右：中央にシニア優勝した千田政章(袖浦)さん、右へ準優勝の荘司晃(佐倉)、左端第 3 位の中山敏男(袖浦)さん。



写真上左：右端から G シニア優勝した坂内陸奥(みどり)さん、左へ 準優勝の高橋キヨ子(千葉)、第 3 位の花島喜美子(八代)さん。写真上右：右端からシニア優勝した島宮光枝(佐倉)さん、左へ、準優勝の竹下美代子(佐倉)、第 3 位の清水正子(千葉)さん。

※ 第 4 位から第 8 位までの入賞者及び成績結果は巻末の添付を参照してください。

交流大会から



写真左上は：競技前に、競技規則でいう「球部が触れているだけではダメです～真上から見て少しでも重なっていることです～」と規則の遵守を叱咤激励する県協会常任理事であり認定員でもある仲村暢純さん。



写真左中は：参加選手の最高齢を祝福され紫陽花の花束を手にする。花島喜美子(八千代市)さんは、G シニアで第 3 位入賞を果たして、その勢いもあってか「私はいつも元気で～す」と、自ら 82 歳と 6 ヶ月になりましたと言われました。川崎稔夫(袖ヶ浦市)さんは、今日のスコアは 104 だったんですがこのくらい迄はターゲットを続けてできるようにしますと 84 歳のお元気な発言がありました。



写真左下は：[第 20 回袖ヶ浦市 TBG 記念交流大会] の見事な毛筆の横断幕です。これを背にしているのは書道家の恩田徳義さんです。袖ヶ浦市 TBG 協会にはこうした特技の持ち主が大ありですね。